

総合開発特別委員会

平成30年4月16日

報告事項

1 米軍再編に伴う米軍機訓練移転について

- ・「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過について・・・・・・・・ 資料1
- ・千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について・・・・・・・・ 資料2
- ・平成30年4月2日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練  
移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答について・・・・・・・・ 資料3
- ・米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する  
訓練計画概要について・・・・・・・・ 資料4
- ・平成30年4月13日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練  
移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答について・・・・・・・・ 資料5
- ・米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について・・・・・・・・・・・・・・ 資料6
- ・米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に伴う騒音測定地点について・・・・・・・・ 資料7
- ・米軍再編に係る各基地の訓練移転経過について・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料8
- ・平成30年度における米軍再編に係る訓練移転について・・・・・・・・・・・・・・ 資料9

平成30年4月

## 「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

## ※総合開発特別委員会（平成 30 年 3 月 15 日）以降の経過

平成 30 年 3 月 16 日	平成 30 年度における米軍再編に係る訓練移転について【年度計画】
平成 30 年 3 月 26 日	米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練計画概要について
平成 30 年 4 月 2 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局）
	「千歳基地における米軍再編に係る訓練移転（共同訓練）について」（概略通知）
	北海道の連絡会議としての要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要望
	「第 25 回 苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」開催
平成 30 年 4 月 3 日	商工会議所、町内連合会、警察署、医師会他関係機関へ協力要請
平成 30 年 4 月 13 日	「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催（北海道防衛局）
	「米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練計画概要について」（詳細通知）
	北海道の連絡会議としての要請及び千歳市・苫小牧市からの個別要望及び質問
	「苫小牧市在日米軍再編問題対策会議」部員へ訓練計画概要を周知
	商工会議所、町内会連合会、警察署、医師会他関係機関へ訓練計画概要を周知

平成 3 0 年 4 月 2 日

北 海 道 防 衛 局

千歳基地における米軍再編に係る訓練移転(共同訓練)について

米軍再編に係る訓練移転について、現在、千歳基地において4月下旬に訓練を実施する方向で日米間で調整中です。

訓練移転の期日、参加部隊等の具体的な計画の概要については、決まり次第、お知らせします。

以 上

## 平成 30 年 4 月 2 日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

### ●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

#### 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

- ① 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。

また、米軍帰還に際しても、土曜日・日曜日及び早朝・深夜に飛行することのないよう配慮すること。

- ② 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

《回答》

①及び②については包括的に回答させていただきます。

千歳基地における訓練移転の実施に当たり、土日・祝日及び早朝・深夜における訓練や、訓練空域、飛行航路、飛行方法などについて、米軍機は、航空自衛隊と同様の態様となります。協定についても、平成 19 年 1 月 26 日に、千歳市及び苫小牧市と締結した「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する協定書」の内容を遵守するとともに、これまでの関係自治体との協議・確認経過を踏まえ、訓練移転を実施してまいります。

また、米軍帰還の際の深夜・早朝の飛行につきましては、米軍の運用上の理由により、事情やむをえず実施する場合がありますが、極力そのようなことが生じないよう米側にも求めてまいりたいと考えております。

- ③ 米軍人の外出時等の対応など本道滞在中における規律の維持に万全の対応を行うこと。

《回答》

米軍人の外出時等における局の対応については、前回と同様、必要に応じてサポート等を行い、トラブルの未然防止に努める考えです。

規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

- ④ 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

《回答》

訓練期間中における騒音測定については、これまでと同様、実施し、騒音測定結果についても、速やかに公表したいと考えております。

**⑤ 訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期すこと。**

《回答》

日米を問わず、訓練に参加する戦闘機については、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。

当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

**⑥ 説明会や米軍ブリーフィング及び戦闘機見学会の開催など、訓練に関する情報を住民、自治体、報道機関に詳細に提供すること。**

《回答》

現地説明会については、本日のご要望を踏まえ、実施する方向で検討したいと考えております。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学については、米側へしかるべく伝えたいと考えております。

また、関係自治体や報道機関等への情報提供については、可能な限り対応したいと考えています。

**⑦ 訓練終了後の「検証」は必ず行うこと。**

《回答》

訓練終了後において、訓練の状況及び騒音測定結果についての「検証」につきましては、これまでと同様、可能な限り対応してまいりたいと考えております。

**●苦小牧市の個別要望**

**① 戦闘機やヘリコプター等の事故が頻発していることから、機体点検等を徹底し、安全確保に努めるとともに、事故の原因及び今後の対策について速やかに情報提供を行うこと。**

**(特に、直近の米軍機事案であり、航空機訓練移転元の一つでもある三沢基地所属F-16の燃料タンク投棄について)**

《回答》

米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めています。

なお、他基地での訓練移転において米軍戦闘機や輸送機の事故が発生した場合には、その原因及び今後の対応について情報が得られ次第、苦小牧市を含む関係自治体に提供できるよう努力してまいりたい。

② これまで実施された訓練移転によって、沖縄の負担がどの程度軽減されたのか、目に見える形で検証すること。

《回答》

米軍再編に係る訓練移転については、嘉手納飛行場に所在する米軍航空機について、同飛行場周辺の騒音軽減を図るため、本土の関係自治体の皆様の御理解と御協力を得て、平成19年から本土への訓練移転を開始しました。また、平成23年からグアム等への訓練移転、平成26年6月からは三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練をそれぞれ実施しているところです。

これまで千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の自衛隊施設において、これまで国内で48回、グアム等で36回となり合計で84回実施しております。

これらの訓練移転により、本来であれば嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練の一部が本土又はグアム等に移転されることから、同飛行場周辺の住民に対する騒音の影響が一定程度軽減されているものと考えています。

なお、一例を申し上げますと、グアム等への訓練移転（国内除く）の実施期間中における嘉手納飛行場での騒音値等を比較したところ、

(1) 嘉手納飛行場内の滑走路端の平均WECPNL値※

(滑走路東側)

平成22年度：96.6W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：92.5W

(滑走路西側)

平成22年度：93.0W

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：89.7W

(2) 嘉手納飛行場周辺において目視により確認した1日当たりの平均離着陸等回数

平成22年度：123回

グアム等への訓練移転の実施期間中 (平成23年度～平成29年5月末)：107回

となっています。当局としては今後ともどのような形で関係自治体に情報提供ができるか、本省とも相談しながら検討してまいります。

(お知らせ)

平成30年4月13日  
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転に関する訓練  
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は86回目（国内50回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年4月23日（月）～27日（金）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕
  - 第35戦闘航空団（三沢）
  - 〔航空自衛隊〕
  - 第2航空団（千歳）、北部航空警戒管制団（三沢）
- 使 用 基 地：千歳基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：北海道西方空域、三沢東方空域
- 参 加 規 模：タイプⅡ
  - 〔米軍〕
  - F-16×6機程度、人員100名程度
  - ※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定
  - 〔航空自衛隊〕
  - F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

## 平成 30 年 4 月 13 日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」での要請・要望事項及び回答

### ●北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

#### 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

連絡会議として、重ねてのお願いとなるが、安全確保や情報公開など、先の要請事項について、再度お願いする。

特に本年 2 月の青森県における、燃料タンク投棄事案と同機種の F-16 が 6 機参加するとのことであり、訓練の安全管理及び参加する戦闘機の整備点検など、安全確保には、万全を期していただきたい。

#### 《回答》

現地説明会の実施につきましては、先日のご要請を踏まえ、4 月 23 日（月）に実施することとしており、実施のご案内を担当者からご連絡させていただきます。

米側によるブリーフィングの実施及び戦闘機の見学につきましては、連絡会議からのご要望を米側へ伝えたところ、米側から実施可能との意向が示されました。

時間等については現在調整中であり、決まり次第お知らせいたします。

続きまして、本日の連絡協議会を代表として北海道からのご要請のありました 7 項目のうち、7 項目についての再度の要請につきましては、先般（4 月 2 日（月））の連絡協議会において、お答えさせていただきましたとおりです。

繰り返しになりますが、訓練移転の協定を遵守するとともに、航空機の更なる安全確保及び米軍人の規律の保持について、改めて当局から米軍に申し入れを行うこと、米軍と調整し可能な限りの情報提供に努めるなど、これまでと同様、周辺住民の安心・安全のために最大限努力し、万全の体制で臨みたいと考えております。

### ●苫小牧市の個別要望

① 協定等の遵守のほか、機体点検の徹底、訓練の安全管理、米軍人の規律維持などについて、市民の安全・安心のため、万全の体制で訓練を行うよう重ねてお願いしたい。

#### 《回答》

連絡会議としての要請にもございましたが、訓練の安全に関しては、日米を問わず、訓練に参加する戦闘機について、平素より定期整備、飛行前・飛行後点検等を適正に実施しており十分な安全を確保していると承知しています。



当局としては、訓練移転の実施に際し、改めて航空機の更なる安全確保について、米側に求めてまいりたいと考えております。

また、規律の維持についても、防衛省として平素から米側に対し、隊員の教育や綱紀粛正の徹底を図る等、様々なレベルから申し入れを行っており、改めて当局からも米軍に申し入れを行います。

## ② 米軍機における展開及び撤収の日程について教えていただきたい。

《回答》

訓練に参加する F-16 は、4 月 23 日（月）に千歳基地に展開し、27 日（金）に撤収する予定であると聞いています。

## ③ 4 月 2 日連絡協議会でも、個別要望としてお願いしていたが、今ほどの説明では、三沢基地 F-16 が訓練に参加いたします。2 月には、燃料タンク投棄事案を起こしていることから、安全確保に最大限配慮いただくとともに、原因や今後の対策などについて、情報提供いただきたい。

《回答》

本年 2 月 20 日に米空軍三沢飛行場所属の F-16 戦闘機が、離陸直後、エンジンからの出火により、燃料タンク 2 本を同基地北側に所在する小川原湖に投棄したという事案が発生したところです。

本件事故発生直ちに、米側に対し、本件事故の原因究明及び再発防止並びに安全管理の徹底について申し入れを行ったところです。

これに対し、米側からは、本件事故は当該機固有の原因によるものであり、他の F-16 に影響を与えるものではないこと、及び飛行前の手配の通り、全ての機体の点検が確実に行われていることについて説明を受けたところです。

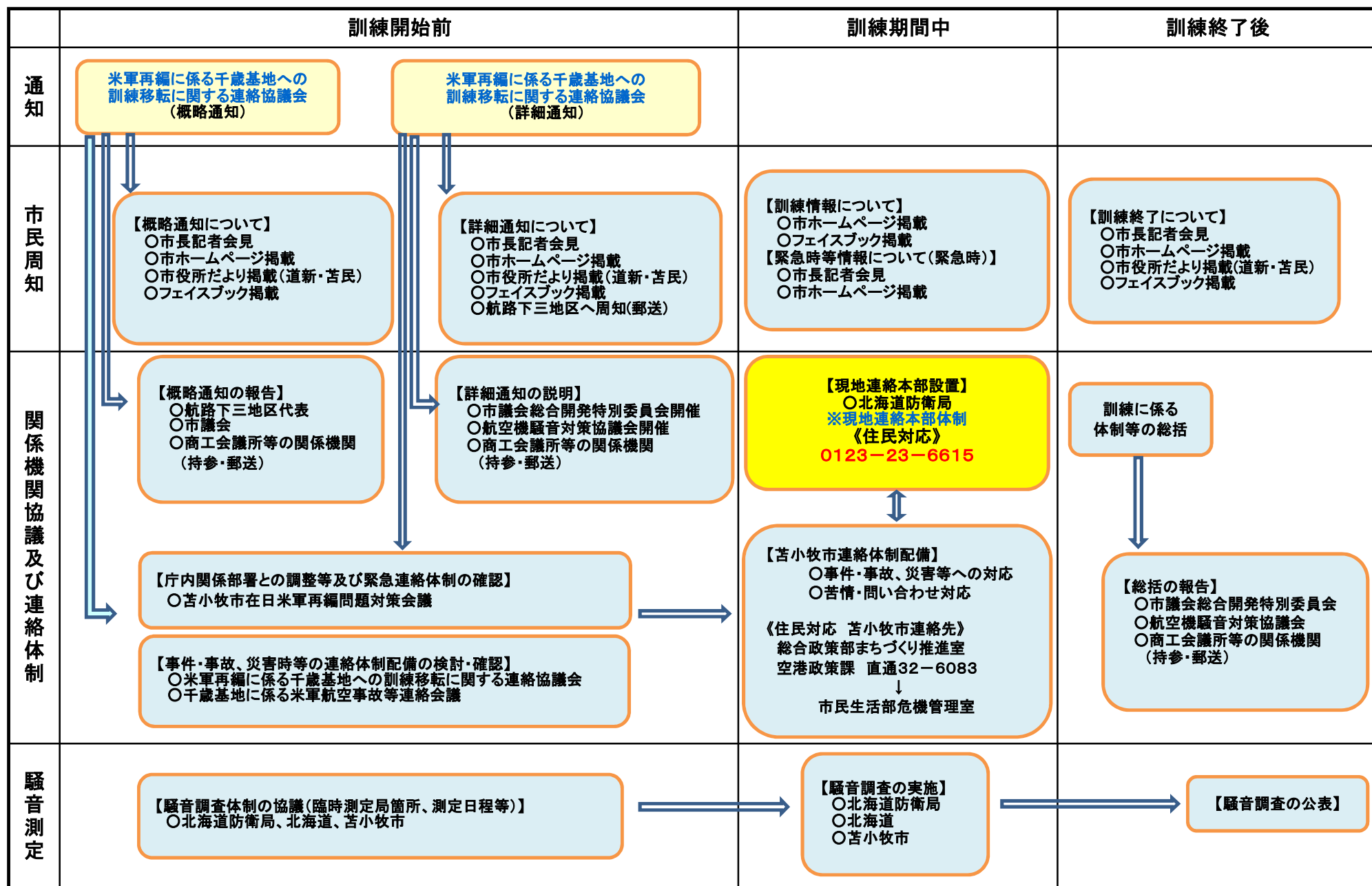
米軍機の飛行に際しては、安全の確保が大前提であり、引き続き米側に対し、安全面に最大限の配慮を払うとともに、地域住民に与える影響を最小限にとどめるよう求めている考えです。

なお、本件事故を受け、防衛省としては、事故翌日 21 日から、地元漁業関係者や青森県等のご協力を得て、国土交通省東北地方整備局及び米空軍三沢基地と連携し、小川原湖の水質・湖底土・生物調査を実施したところです。

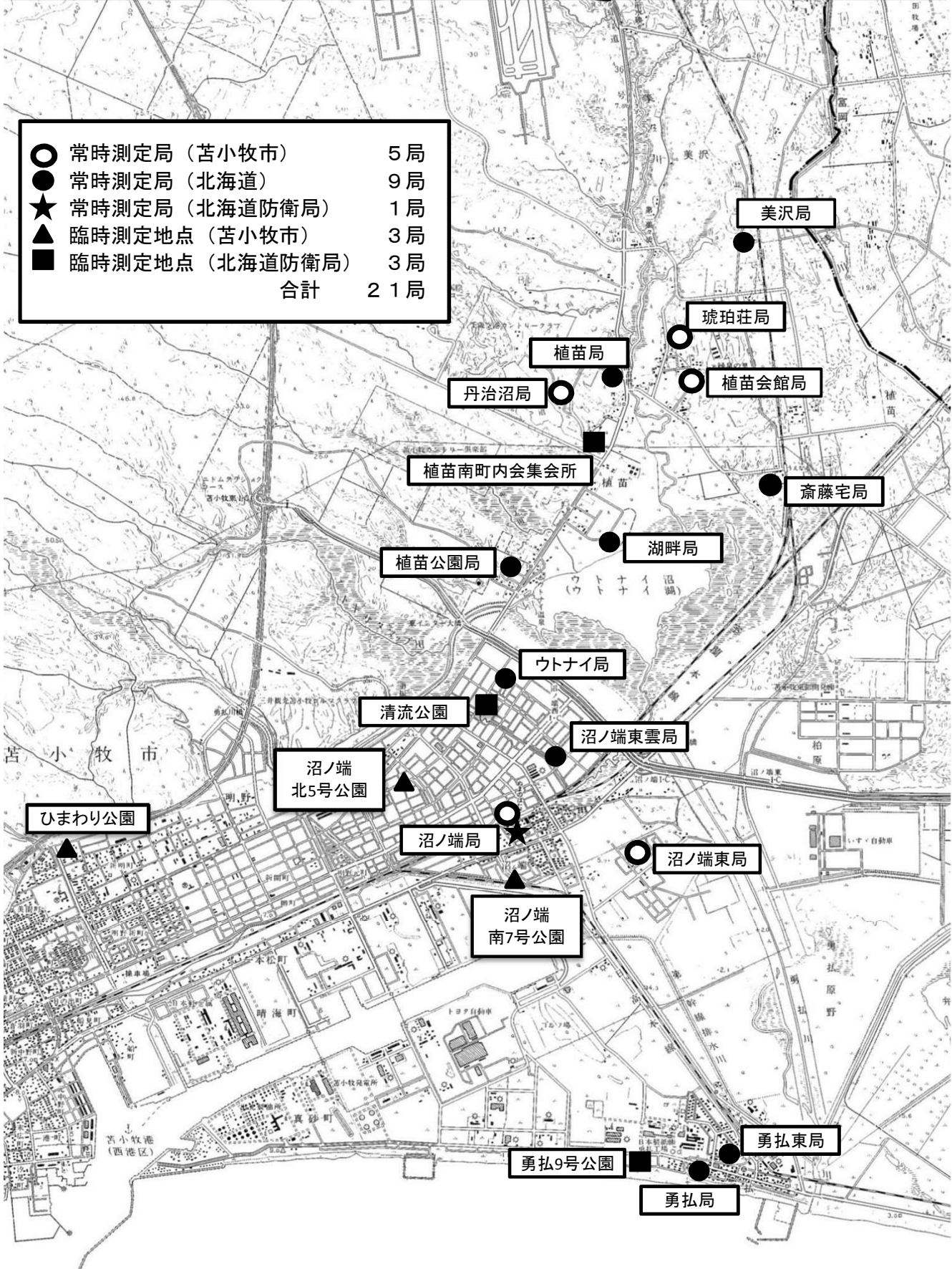
その結果、航空機燃料による特段の異常は認められず、水質及び生物の安全性に問題がないことが確認されました。この結果については、3 月 20 日に関係自治体等に情報提供するとともに、安全宣言をしたところです。

小川原湖漁業協同組合においては、この安全宣言を受け、3 月 22 日から漁を再開されたと承知しております。

## 米軍再編に係る千歳基地への訓練移転対応について



# 平成30年4月訓練移転に伴う騒音測定地点



## ◆ 米軍再編に係る各基地の訓練移転経過 ◆

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考
18	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1回程度			H19.1.11通知、3月を目途とし回数不明記はないが1回と思われる		
	築城	H19.3.5(月)～3.8(木)	F15×4機 54人	I	嘉手納	道の連絡会議	
	計	築城:1回		I:1回	嘉手納:1回	1基地派遣	
19	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) : 3回程度			H19.1.31通知		
	小松	H19.5.16(水)～5.23(水)	F15×5機 約80人	I	嘉手納	2名派遣	19日土曜・20日日曜の訓練は行われていない。
	築城	H19.6.18(月)～6.22(金)	FA18×5機 39人	I	岩国	無	
	三沢	H19.7.16(月)～7.21(土)	F15×5機 約80人 F16×4機	I	嘉手納 三沢	2名派遣	16日祝日・21日土曜の訓練は行われていない
	新田原	H19.9.3(月)～9.5(水)	F15×2機 14人	I	嘉手納	2名派遣	
	百里	H19.10.15(月)～10.19(金)	F16×5機 77人	I	三沢	2名派遣	
	小松	H19.11.5(月)～11.16(金)	F15×12機 約180人	Ⅱ	嘉手納	無	F15事故調査のため中止
	新田原	H20.2.12(火)～2.15(金)	FA18×2機 4人	I	岩国	無	
	千歳	H20.2.25(月)～2.28(木)	FA18×4機 13人	I	岩国	2名派遣	悪天候のため午前1回2日の訓練
	計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:2回 新田原:2回 計:8回		I:8回 Ⅱ:0回	三沢:3回 岩国:3回 嘉手納:3回	5基地派遣	
20	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 併せて1,0回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H20.6.20通知		
	三沢	H20.7.23(水)～7.30(水)	F15×6機 約80人	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	26日土曜・27日日曜の訓練は行われていない。
	新田原	H20.9.2(火)～9.4(木)	F15×2機 18人	I	嘉手納	無	
	小松	H20.12.1(月)～12.5(金)	F16×6機 約80人	Ⅱ	三沢	無	
	千歳	H20.12.8(月)～12.12(金)	F15×5機 72人	I	嘉手納	2名派遣	
	新田原	H21.2.23(月)～2.27(金)	F15×5機 81人	I	嘉手納	無	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:2回 計:5回		I:3回 Ⅱ:2回	三沢:1回 岩国:0回 嘉手納:4回	2基地派遣		
21	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : 1,2回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H21.1.28通知		
	千歳	H21.4.20(月)～4.23(木)	FA18×5機 32人	I	岩国	2名派遣	
	三沢	H21.7.25(土)～8.1(土)	FA18×7機 約70人	Ⅱ	岩国	無	7/25・26・8/1の土日の訓練は行われていない。
	百里	H21.10.2(金)～10.9(金)	F15×5機 83人	I	嘉手納	無	機材の点検及び天候不良のため、訓練は全て中止。テスト飛行1回のみ。
	小松	H21.11.14(土)～11.20(金)	FA18×7機 F16×5機 約180人	Ⅱ	①岩国 ②三沢	無	7/14・15の土日の訓練は行われていない。
	百里	H22.1.29(金)～2.5(金)	F15×6機 87人	Ⅱ	嘉手納	無	1/30・31の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.2.27(土)～3.12(金)	FA18×8機 約150人 F16×4機	Ⅱ	岩国	無	2/27・28,3/6・7の土日の訓練は行われていない。 千歳基地F15が空域で訓練に参加
築城	H22.3.5(金)～3.12(金)	F16×5機 約90人	I	三沢	無	3/6・7の土日の訓練は行われていない。	
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:2回 築城:1回 百里:2回 新田原:0回 計:8回		I:3回 Ⅱ:4回	三沢:2回 岩国:4回 嘉手納:2回	1基地派遣		
22	計画	タイプⅠ(1回につき1～5機の米軍機が1日～7日間参加) : タイプⅠ・Ⅱあわせて1,5回程度 タイプⅡ(1回につき6～12機の米軍機が8日～14日間参加) :			H22.1.29通知		
	小松	H22.6.5(土)～6.18(金)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	6/12・13の土日の訓練は行われていない。
	三沢	H22.10.15(金)～10.23(土)	FA18×9機 約150人 (計画:10機 約160人)	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が空域で訓練に参加 土日の訓練は行われていない。
	千歳	H22.11.8(月)～11.19(金)	F15×12機 約170人 (計画:12機 約190人)	Ⅱ	嘉手納	2名派遣	三沢基地F2が空域で訓練に参加。 土日の訓練は行われていない。
	小松	H22.12.1(水)～12.11(土)	F16×12機 約200人	Ⅱ	三沢	無	日米共同統合演習の一部として実施されたため土日の訓練有り。
計	千歳:1回 小松:2回 三沢:1回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 計:4回		I:0回 Ⅱ:4回	三沢:1回 岩国:2回 嘉手納:1回	1基地派遣		

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
23	計 画	下半期に5回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を2～3回程度を目標に計画予定					H23. 10. 4通知	
	築 城	H23. 7. 8(金)～7. 15(金)	F16×6機 約90人	II	三 沢	無	7/9・10の土日の訓練は行われていない。	
	グアム	H23. 10. 10(月)～10. 31(月) (実績:H23. 10. 10～10. 28)	FA18×20機 約400人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった2週間以上の訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H23. 12. 1(木)～12. 18(日) (実績:H23. 12. 5～12. 19)	FA18×20機 約650人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 2. 6(月)～2. 24(金)	F15×18機 約500人	グアム	嘉手納	無		
	百 里	H24. 2. 13(月)～2. 24(金)	FA18×6機 AV-8B×3機 約90人	II	岩 国	無		
	計	千 歳:0回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:1回 百 里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:5回		I :0回 II :2回 グアム:3回	三 沢:1回 岩 国:3回 嘉手納:1回	派遣無し		
24	計 画	10回程度を計画予定 そのうち、グアムへの訓練移転を5回程度を目標に計画予定					H24. 3. 22通知	
	グアム	H24. 5. 14(月)～6. 8(金)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	千 歳	H24. 9. 5(水)～9. 7(金)	FA18×4機 約20人	I	岩 国	2名派遣		
	グアム	H24. 9. 27(木)～10. 25(木)	FA18×20機 約600人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H24. 11. 29(木)～12. 18(火)	FA18×20機 MV-22×4機 約880人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	新田原	H25. 1. 14(月)～1. 18(金)	FA18×6機 約90人	II	岩 国	無		
	グアム	H25. 1. 21(月)～1. 30(水)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアムへ移転。	
	グアム	H25. 1. 29(火)～2. 15(金)	F15×12機 約260人	グアム	嘉手納	無		
計	千 歳:1回 小 松:0回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:5回 計:7回		I :1回 II :1回 グアム:5回	三 沢:1回 岩 国:5回 嘉手納:1回	1基地派遣			
25	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H25. 3. 27通知	
	新田原	H25. 6. 17(月)～6. 21(金)	FA18×8機 約120人	II	岩 国	無	台風接近のため17～19日で終了	
	千 歳	H25. 7. 8(月)～7. 12(金)	F16×6機 約80人	II	三 沢	1名派遣		
	グアム	H25. 7. 10(水)～8. 2(金)	FA18×20機 約550人	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 8. 12(月)～8. 23(金)	F15×18機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場の訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 10. 28(月)～11. 8(金)	F16×14機 約190人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	FA18×20機 MV-22×4機 約1,120	グアム	岩 国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H25. 12. 2(月)～12. 20(金)	F15×14機 FA18×6機 約290人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H25. 12. 7(土)～12. 14(土)	F15×6機 約90人	II	嘉手納	無	悪天候のため9日、11日のみ実施	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F16×12機 約260人	グアム	三 沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 2. 10(月)～2. 28(金)	F15×18機 約420人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
計	千 歳:1回 小 松:1回 三 沢:0回 築 城:0回 百 里:0回 新田原:1回 グアム:7回 計:10回		I :0回 II :3回 グアム:7回	三 沢:3回 岩 国:3回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
26	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H26. 3. 28通知	
	三 沢	H26. 6. 12(木)～6. 24(火)	FA18×10機 約180人	Ⅱ	岩国	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練及び空対地射撃訓練に参加。	
	グアム	H26. 6. 19(木)～7. 10(木)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 5(金)～9. 26(金)	F15×16機 約320人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H26. 9. 15(月)～10. 7(火)	FA18×16機 MV22×4機 約1,140人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H26. 10. 18(土)～10. 31(金)	F15×12機 約200人	Ⅱ	嘉手納	無		
	小 松	H26. 11. 7(金)～11. 20(木)	F16×8機 約140人	Ⅱ	三沢	無		
	グアム	H26. 12. 3(水)～12. 19(金)	F15×18機 約400人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 2(月)～2. 28(金)	F16×14機 約400人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 2. 9(月)～2. 28(金)	F15×18機 約410人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	百 里	H27. 3. 9(月)～3. 21(土)	FA18×5機 約60人	Ⅱ	岩国	無		
計	千歳:0回 小松:1回 三沢:1回 築城:0回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:10回		Ⅰ:0回 Ⅱ:4回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:3回 嘉手納:5回	派遣無し			
27	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H27. 3. 25通知	
	グアム	H27. 7. 13(月)～8. 7(金)	FA18×10機 約240人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H27. 8. 17(月)～9. 4(金)	FA18×10機 約260人	グアム	岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	築 城	H27. 8. 21(金)～9. 3(木)	F15×12機 約190人	Ⅱ	嘉手納	無		
	百 里	H27. 9. 7(月)～9. 18(金)	FA-18×5機 約80人	Ⅱ	岩国	無		
	グアム	H27. 9. 11(金)～10. 8(木)	FA-18×10機 EA-18×5機 約440人	グアム	岩国 三沢	無	岩国飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	三 沢	H27. 12. 1(火)～12. 18(金)	F-15×12機 約300人	Ⅱ	嘉手納	無	千歳基地F15が戦闘機戦闘訓練に参加。	
	グアム	H27. 12. 2(水)～12. 18(金)	FA-18×10機 EA-6B×5機 約420人	グアム	岩国	無	岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	新田原	H27. 12. 8(火)～12. 11(金)	F-15×4機 約50人	Ⅰ	嘉手納	無		
	千 歳	H28. 1. 12(火)～1. 22(金)	FA-18×5機 約70人	Ⅱ	岩国	1名派遣		
	グアム	H28. 2. 1(月)～2. 28(日)	F-16×14機 約280人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	グアム	H28. 2. 7(日)～2. 28(日)	F-15×18機 約460人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転。	
	小 松	H28. 3. 7(月)～3. 18(金)	FA-18×6機 約70人	Ⅱ	岩国	無		
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:1回 グアム:6回 計:12回		Ⅰ:1回 Ⅱ:5回 グアム:6回	三沢:2回 岩国:7回 嘉手納:4回	1基地派遣			

年度	基地名	訓練期間	参加規模(米軍)	訓練タイプ	参加部隊	視察有無	備考	
28	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H28.4.4通知	
	グアム	H28.7.19(火)～8.12(金)	EA-18G×5機 約190人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等への移転	
	小 松	H28.7.25(月)～7.29(金)	F-15×5機 約90人	I	嘉手納	無		
	グアム	H28.9.8(木)～9.23(金)	F-15×5機 EA-18G×5機 約400人	グアム	嘉手納 三沢	無	嘉手納飛行場及び三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H28.9.8(木)～9.27(火)	F-15×12機 約340人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	千 歳	H28.12.5(月)～12.16(金)	AV-8B×4機 約90人	II	岩国	1名派遣		
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-15×12機 FA-18×8機 約700人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場及び岩国飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H29.2.15(水)～3.3(金)	F-16×14機 EA-18×6機 約440人	グアム	三沢	無	三沢飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:1回 小松:1回 三沢:0回 築城:0回 百里:0回 新田原:0回 グアム:5回 計:7回		I:1回 II:1回 グアム:5回	三沢:3回 岩国:2回 嘉手納:4回	1基地派遣			
29	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H29.3.29通知	
	グアム	H29.4.20(木)～5.8(月)	F-15×14機 約270人	グアム	嘉手納	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	三沢	H29.7.7(金)～7.14(金)	F-15×6機 約160人	II	嘉手納	無		
	百里	H29.7.7(金)～7.21(金)	FA-18×6機 約140人	II	岩国	無		
	築城	H29.9.30(土)～10.7(土)	F-16×6機 約100人	II	三沢	無		
	新田原	H30.1.19(金)～1.26(金)	F-15×6機 約140人	II	嘉手納	無	米軍の運用上の都合(火山活動が飛行の安全に影響を及ぼす可能性があるため)中止	
	百里	H30.1.22(月)～1.26(金)	F-16×5機 約100人	I	三沢	無	米軍の運用上の都合(米国政府の予算措置の関係上)により中止	
	グアム	H30.2.8(木)～3.6(火)	F-15×12機 FA-18×8機 約660人	グアム	嘉手納 岩国	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
	グアム	H30.2.12(月)～3.9(金)	F-16×14機 約300人	グアム	三沢	無	嘉手納飛行場で実施予定であった訓練をグアム等へ移転	
計	千歳:0回 小松:0回 三沢:1回 築城:1回 百里:1回 新田原:0回 グアム:3回 計:6回		I:0回 II:3回 グアム:3回	三沢:2回 岩国:2回 嘉手納:3回	0基地派遣			
30	計 画	グアム等への訓練移転を含み10回程度の実施を目標に計画予定					H30.3.16通知	
	百里	H30.4.6(金)～4.12(木)	FA-18×5機 約60人	I	岩国	無		
	千歳	H30.4.23(月)～4.27(金)	F-16×6機 約100人	II	三沢	1名派遣		
	計	千歳:1回 小松:0回 三沢:0回 築城:0回 百里:1回 新田原:0回 グアム:0回 計:2回		I:1回 II:1回 グアム:0回	三沢:1回 岩国:1回 嘉手納:0回	1基地派遣		

(お知らせ)

平成30年3月26日  
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転に関する訓練  
計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場から百里基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回で訓練移転は85回目（国内49回、グアム等36回）となり、国内への訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米のロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものです。

- 期 間：平成30年4月6日（金）～4月12日（木）  
（ただし、土、日曜日は、訓練を行わない。）
- 参 加 部 隊：〔米軍〕  
第5空母航空団（岩国）  
〔航空自衛隊〕  
第7航空団（百里）、中部航空警戒管制団（入間）
- 使 用 基 地：百里基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：百里沖空域
- 参 加 規 模：タイプI  
〔米軍〕  
FA-18×5機程度、人員60名程度  
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来する予定  
〔航空自衛隊〕  
F-4×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上



(お知らせ)

平成30年3月16日

防 衛 省

### 平成30年度における米軍再編に係る訓練移転について

平成30年度の米軍再編に係る訓練移転については、10回程度の実施を目標に計画する予定です。

当該訓練移転は、日米の相互運用性の向上及び嘉手納をはじめとする米軍飛行場周辺の騒音軽減を目的として実施されるものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

なお、個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

(参考)

訓練移転元の米軍飛行場：嘉手納、岩国及び三沢飛行場

訓練移転先：千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原の各自衛隊基地並びにグアム等

以 上